

# 城址の丘

吹上中学校 教育スローガン

**夢** **努力** **思いやり**

笑顔と感動あふれる吹上中

吹上中学校だより

令和4年7月号

文責:校長

ホームページQRコード



## 1963年2月14日 ～吹上中学校の上空から～

前回の東京オリンピック開催が1964年で、私の生まれた年でもあります。この航空写真はその1年前の1963年に撮影されたもので、校長室に入らないと見るできない写真です。ぜひ皆さんにもご覧いただきたいと思ひまして、掲載いたしました。

4月に校長室を訪れたお客様が、この写真を見まして、「この向こうは崖ですか?」と尋ねられるほど、凄い場所に建てられた学校です。周囲には、まだ吹上幼稚園もゴルフ場ありません。今年で創立76年目を迎えました。現在よりも当時の姿は、正に吹上城址に建てられた吹上地区のシンボルという佇まいが感じられます。

私が吹上中に赴任するに当たり、多くの方々から声をかけていただきました。「吹上は地域の方々がとても協力的なんだよね。」「ここを誇りに思っている人が多いんだよ。」等のお話をいただき、責任を改めて感じた覚えがあります。今後、その地域の方々の思いに応えられるよう、更に『誇れる吹上中学校』を目指していきたくと思っています。



## 3年修学旅行 (5/27～29)



本校としては、3年ぶりの京都・奈良方面への修学旅行で、下都賀地区のトップバッターとして行ってまいりました。ホームページの掲示板でもお知らせいたしましたが、3日間とも天候に恵まれ、生徒たちの最高の笑顔を見ることができました。奈良公園、清水寺や金閣寺などの名所、帰りの京都駅は大混雑していましたが、無事に戻ってくることができ良かったです。

## 1年校外学習 (5/27)

日光へ日帰り校外学習に行きまいりました。天気予報どおりに午前中は大雨で、バスから降りるのを戸惑うぐらいでした。そのような状況でしたが、協力しながら東照宮周辺を班別活動で見学してきました。お昼頃になるとすっかり雨が上がり、昼食でカレーライスを食べると生徒たちの最高の笑顔を見ることができました。田母沢御用邸前での各クラス集合写真の様子を見ますと、初めての学年行事を通してクラスの絆が更に深まった感じがします。





## 栃木県春季体育大会 (6/3~5)



### 【ハンドボール部】



1回戦 28-9(vs石橋)、準決勝 16-25(vs野木)  
シード決定戦 14-15(vs大平南)

### 【卓球部】

シングルス ○○○○ ベスト16  
○○○○ 1回戦敗退、○○○○ 2回戦敗退



### 【男子バレーボール部】

1回戦敗退 0-2(vs河内)

### 【バドミントン部】

シングルス ○○○○ ベスト16

次は3年生最後の夏の大会です。  
(地区総体7/3、15~18) **吹中生**



## 2年救急法短期講習 (6/8)



毎年、保健の授業として、2年生において「救急法短期講習」を実施しています。本年度も日赤栃木県支部より2名の講師の先生をお招きし、体育館でクラスごとに講話と実技を行いました。

心肺蘇生法やAEDの使い方など、ほとんどの生徒が初めての講習となりましたが、一人一つずつ与えられた実習ダミーを用いて本番さながら真剣に取り組んでいました。私たち誰もがいつどこで実際に必要とされる場面に直面するかわかりませんが、その場面に遭遇した際、この経験が必ず生かされることでしょう。



## 朝7時20分~校舎の様子~



関東地方が梅雨入りをした6月初旬。いつものように朝7時20分に朝の立哨指導のため校庭を歩き始めました。梅雨空を見ながら、ふと校舎の方を見上げますと、全教室の窓が開いています。生徒はまだ登校していません。確認をしてみますと、生徒指導主事が朝のうちに校舎を巡回しながら、換気のため全て開けているとのことでした。前担当者からの引継ぎで、赴任したときから当たり前のようにならずと続けているようです。



朝のスタートはとても大切です。教室の机がきれいに整えられ、さわやかな空気が流れていますと、「よ~し、今日も頑張るぞ!」という気持ちになるものです。毎朝、本校では担任が教室で生徒たちを出迎えるようにしています。それは、登校してきた生徒の様子を見る上でも大切な仕事とも言えます。逆に、例えば、少し早く登校した生徒が自主的に窓を開け、教室で身の回りを整理していたとします。そこに担任が現れ、(担任)「誰が窓を開けてくれたの?」、(生徒)「私です。」、(担任)「ありがとう。」、たったそれだけの会話かもしれませんが、教室にはもっとさわやかな空気が流れるのではないかと想像してみました。『自主性』とは、場面を設定して意図的に育てることも必要ですが、そのような些細な日常から少しずつ育っていくことも期待しています。